

医薬事業

Pharmaceuticals Group

がん関連の「スペシャリティ&ジェネリックファーマ」として、事業基盤を強化・整備します。

がん治療に貢献する 高品質な医療用医薬品を供給

近年のがん治療成績の向上には目覚ましいものがありますが、がんは多種多様であり、治療においてさまざまな診断・治療技術や医薬品を駆使する必要があります。

日本化薬グループは、長年にわたって抗がん剤の研究開発・製造・販売を行い、がん治療に役立つ数多くの製品を供給してきました。最近では、肝臓がんの局所に高濃度の抗がん剤を注入するための医薬品『アイエーコール』や、がんに関与する血管を塞いで治療するための医療材料『ジェルパート』を発売するなど、治療方法の選択の幅を広げる努力を重ねています。さらに、価格を抑えたジェネリック医薬品にも積極的に取り組み社会的要請に応える一方、最新設備を備えた工場を新設するなど、医療機関や患者の皆さまが求める高品質な製品の供給を実践しています。

また、医薬品の適正使用の推進・普及のために、全国で400名を超える医薬情報担当者(MR)や、医療関係者向け情報サイト「MINK Web」を通じて、当社の医薬品に関する情報を迅速かつ正確に提供しています。2007年に開設した医薬品情報センターでは、医療関係者や患者さま、そしてそのご家族に対して開かれている企業窓口としての自覚を持って、お問い合わせに誠実かつ丁寧に回答しています。



『パクリタキセル』



『動注用アイエーコール』



『ジェルパート』



医療関係者向け情報サイト「MINK Web」

<http://mink.nipponkayaku.co.jp/index2.html>

TOPICS



医薬事業本部
企画室
武田 真

MRの営業車にハイブリッドカーを導入

医薬事業本部では、社会および環境に貢献していくために、環境に配慮した営業活動の実践を目指しています。その一環として、MRが営業活動に使用する車両の低公害化を推進するために、2009年3月よりハイブリッドカーの導入を開始しました。今後、4WD車を除くすべての営業車をハイブリッドカーにする予

定です。これにより、CO₂排出量の削減に微力ながら貢献できるものと確信しています。

今後も地球温暖化防止の一助となるよう、環境対応に積極的に取り組んでいきます。

総説・経済

マネジメント体制

社会

環境安全